

## 研究会 会員募集

当協会では、光技術各分野の最新情報を交換して各分野での研究開発を促進し、産学官連携強化を図る場として5つの研究会を設置しております。各研究会は、個人会員で構成され、講演と質疑を含む討論会を行っております。また、時に応じて見学会、公開討論会も開催しております。それぞれの光技術テーマにご関心をお持ちの方には、是非ご入会を検討いただけますようご案内いたします。

お問合せ、お申込み等詳細は下記ホームページをご覧下さい。

### 1. フォトニックデバイス・応用技術研究会

フォトニックデバイス・応用技術研究会は、「フォトニックデバイス」並びに「その応用技術」の現状および動向・展望を話し合い、産官学会員相互の情報交換を通じて光技術の振興を図ることを目的として、毎回各種光デバイスから光通信システムに至る幅広い最新光技術情報に関する講演会を開催し、会員の皆様にご提供しています。

- ・年間講演回数：6回（内1回はワークショップとして、一般公開講演会）
  - ・年会費：36,000円／人（年度途中入会割引あり）
  - ・一般参加費：会員と同じ所属団体の方（会員の方のご紹介が必要です） 8,000円／人／回
    - 大学関係者又は学生の方 1,500円／人／回
    - 上記以外の方 18,000円／人／回
    - ワークショップ 8,000円／人／回
- 詳細はこちら→ <http://www.oitda.or.jp/main/study/pd/pdstudy.html>

### 2. 光材料・応用技術研究会

光学結晶・材料から光材料関連デバイス・システム応用に至る広範囲な分野に於きまして、専門講師をお招きして先端研究／レビュー／国際会議報告・会員コーナーなどホットなテーマを提供しています。また年4回の内1回は宿泊開催とし、会員相互の活発な交流・情報交換の場を提供しています。

- ・年間講演会回数：4回（内1回宿泊開催）
  - ・年会費：一般（企業） 50,000円／人（年度途中入会割引あり）
    - 大学・旧国公立研究所 10,000円／人
  - ・特別聴講：一般 15,000円／人／回
    - ：会員と同一企業で同伴／大学等 3,000円／人／回
- 詳細はこちら → <http://www.oitda.or.jp/main/study/omat/omat.html>

### 3. 光ネットワーク産業・技術研究会

光ネットワークにおける光ノード・光スイッチ、次世代光ファイバ、アクセス系、光インタコネクション等の産業動向、技術動向に関する情報収集及び意見交換を行うとともに、それらの将来展望について討論することにより、光ネットワーク分野の産業育成と振興を図ります。

- ・年間研究会回数：5回（内1回は公開ワークショップ）
- ・年会費：50,000円／人（年度途中入会割引あり）

※討論会への参加は、会員の代理出席も可能です。また、会員本人の紹介者に限り年間で3名分まで無料でご参加いただけます。4名目以上は、3,000円／人でご参加いただけます。

- ・一般参加費：（光協会賛助会員）15,000円／人／回  
(一 般) 20,000円／人／回

詳細はこちら→ <http://www.oitda.or.jp/main/study/pnstudy/pnstudy.html>

### 4. 多元技術融合光プロセス研究会

レーザ光源から加工の基礎・周辺技術、およびマイクロプロセスからマクロ加工まで、光プロセスに関する様々な話題を各界の第一人者をお招きしています。また、産学官の皆様が集い意見交換をする場を提供しています。これにより、グリーン部素材、次世代自動車、蓄電池、ロボット、環境・エネルギー機器、健康医療機器など、日本経済の将来の持続的発展を支える戦略的産業分野での革新に繋がることを期待します。

- ・年間研究交流会回数：5回
- ・会費：正会員 一般 50,000円／人  
大学・公的機関 30,000円／人
- ・準会員 30,000円／人
- ・一般参加費：15,000円／人／回

※正会員には8枚、準会員には4枚の参加票をお送りします。1回ごとに1枚ずつの参加票を御持参下さい。また会員以外の方に譲って紹介していただくことも可能です。

詳細はこちら→ <http://www.oitda.or.jp/main/study/tp/tp.html>

### 5. 自動車・モビリティフォトニクス研究会

自動車・モビリティフォトニクスに関わる光センシングとその処理技術、HMI (Human Machine Interface)技術、通信技術、ヘッドライト等に関連する技術動向および産業動向に関する情報収集・意見交換を行います。それらの将来展望について産業界の関係者を中心に関学官を交えて討論することにより、今後の研究開発の方向付け、産業・社会への具体的な貢献への端緒を創出していくことを目的とします。

- ・年間研究会回数：5回
- ・年会費：50,000円／人（年度途中入会割引あり）
- ・一般参加費：20,000円／人／回（会員のみ参加に限らせていただく回があります）

詳細はこちら→ <http://www.oitda.or.jp/main/study/am/amstudy.html>